外部委託業者の募集

References: IO/24/OT/70001185/AJI

“Framework Contract of Manufacturing and Supply of Base Materials for In-Vessel Parts "

（容器内パーツのベース材料の供給に関する枠組み契約）

IO 締め切り 2024 年 12 月 19 日(木)

〇はじめに

本事前情報通知（PIN）は、作業契約の入札授与および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。

本文書の目的は作業範囲と入札プロセスに関する技術的な内容の基本的な要約を提供することです。

国内機関は、次回の入札に先立って、これらのサービス/工事を提供することができる企業、機関またはその他の団体が入札の詳細を事前に通知する前に、この情報を公表するよう求められます。

〇背景

ITER は平和利用の核融合発電の科学的および技術的な実現可能性の実証を目的とした、国際共同研究開発プロジェクトです。ITER 機構の 7 つのメンバーは、;欧州連合（EURATOM が代表）、日本、中華人民共和国、インド、大韓民国、ロシア連邦、および米国です。

ITER の敷地はフランス南東部のブーシュデュローヌ地区にあり、ITER 本社（HQ）もあるフランス CEA サン・ポール・レ・デュランス に近いところに位置しています。詳細については、ITER のウェブサイト http://www.iter.org を参照して下さい。

〇作業範囲

本入札プロセスは、炉内部品のためのベース材料の製造および供給に関するフレーム契約の締結を目的としています。ITER機構内では、計測プログラムがこの契約の実施を担当します。

供給業者は、水平ポートプラグ（EPP）#2、8、17および上部ポートプラグ（UPP）#4、5、6の炉内機器の製造のために、オーステナイト系ステンレス鋼（SS316L(N)-IG）の原材料（鍛造品、プレート、棒など）の調達を担当し、その材料をITERサイトに納入するとともに、製品が本技術仕様書で定義された技術要件を満たすことを保証する責任があります。

〇調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは<u>公開入札</u>手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

- ステップ 1-事前情報通知（PIN）
  事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、関心のある企業、機関又はその他の団体に事前に入札機会について通知するために、国内機関に対し、今後の入札に関する情

報を公表するよう正式に要請します。**関心のある入札者は、下記の調達スケジュールに示された日付までに、電子メールで関心表明書（付属書 I）を返送してください。**

- ステップ 2-入札への招待（ITT）
  事前指示通知（PIN）の公表から 14 日以内に、入札への招待（ITT）が公告されます。この段階では、PIN を見た関心のある入札者が入札書類を入手し、入札説明書に従って提案書を作成して提出することができます。

- ステップ 3-入札評価プロセス
  入札者の提案は、IO の公平な評価委員会によって評価されます。入札者は、技術的範囲に沿って、かつ、入札への招待（ITT)に記載された特定の基準に従って作業を実施するために、技術的遵守を証明する詳細を提供しなければなりません。

- ステップ 4-落札
  認定は、公開されている入札への招待（ITT)に記載されている、コストに見合った最適な価格または技術的に準拠した最低価格に基づいて行われます。

〇概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書（PIN）の発行	2024 年 12 月 5 日
関心表明フォームの提出	2024 年 12 月 19 日
提案リクエスト（RFP）と入札への招待（ITT）の発行	2025 年 1 月 14 日
明確化のための質問（もしあれば）	2025 年 2 月 14 日
明確化のための質問回答	2025 年 2 月 19 日
iProc で入札提出	2025 年 2 月 26 日
入札評価と契約授与	2025 年 4 月
契約調印	2025 年 5 月

〇契約期間と実行

予想される契約期間は48か月の予定です。契約の最終調印前の作業はありません。

〇経験

契約者は高需要産業向けの鍛造品供給における実績が証明されていること、具体的には以下を含みます：

- 圧力容器および配管（EN 13445、EN 13480 に準拠）。
- 核、航空宇宙、石油化学分野において、認証およびトレーサビリティが必須となる分野。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER 加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。ITER 加盟国は欧州連合(EURATOM メンバー)、日本、中華人民共和国、インド共和国、大韓民国、ロシア連邦、アメリカ合衆国です。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加することはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER 機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更も ITER 機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期に IO に提出しなければなりません。

どのコンソーシアムメンバーも IPROC に登録する必要があります。

【※　詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Framework Contract of Manufacturing and Supply of Base Materials for In-Vessel Parts.**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ　http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview からもアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP：　http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html
では ITER 機構からの各募集（IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集）を逐次更新しています。ぜひご確認ください。